

## 高円宮杯U-15サッカーリーグ 2014 Kリーグ 大会要項 (案)

- 1. 趣 旨** ユース (U-15) 年代の選手に対し、長期にわたるリーグを通して、より一層のサッカー競技の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。
- 2. 主 催** (一社) 香川県サッカー協会
- 3. 共 催** (公財) 日本サッカー協会 NHK 高松放送局 四国新聞社
- 4. 主 管** (一社) 香川県サッカー協会 第3種委員会
- 5. 期 間** リーグ戦 2014年2月1日(土)～11月9日(日) プレーオフ 2014年12月25日(木)
- 6. 参加資格** (1) (公財) 日本サッカー協会に2014年1月25日までに第3種または女子登録したチームもしくは準加盟チームであること。  
 (2) ①上記(1)のチームに2014年1月25日までに登録された選手であること。  
 ② (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本リーグに参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。  
 ③選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」のリーグ参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。  
 ○合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)①を満たしていること。  
 ○極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。  
 ○リーグ参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。  
 ○合同チームとしての参加を(一社)香川県サッカー協会第3種委員長が別途了承していること。  
 (3) リーグ期間中、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一リーグに出場することはできない。但し、一家転住等の理由により大会期間中に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、(一社)香川県サッカー協会第3種委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。  
 また、上記理由以外の諸事情により大会参加を希望する場合、(一社)香川県サッカー協会第3種委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。  
 (4) すべての日程に参加できるチーム編成であること。  
 (5) 選手は(公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を携帯していること。  
 (6) 1名以上の審判員(有資格者)をリーグ期間中、帯同できるチームであること。  
 (7) 上記(1)、(2)の条件を満たし新規参入するチームは、3部リーグからの参加とする。
- 7. 参加費** 20,000円
- 8. 構 成** リーグ構成、参加チーム数およびグループ分けは以下の通りとする。  
 (1) Division 1 (1ブロック10チーム)  
 (2) Division 2 (2ブロック各8チーム) 生活圏を考慮したブロック分けを行う。  
 (3) Division 3 (4ブロック) 1・2部以外のチーム及び新規参入チームとし、生活圏を考慮したブロック分けを行う。(チーム所在地で2グループに分け、それぞれを2つずつ(計4つ)のブロックに抽選で分ける。)
- 9. 競技方法** (1) Division 1はリーグ戦(2回戦総当り)方式、Division 2はリーグ戦(1回戦総当り前期・後期制)で行う。  
 (2) リーグ戦の順位決定方法は、勝ち:3点 分け:1点 負け:0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。なお、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。  
 1. 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)  
 2. 全試合の総得点 3. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)  
 4. 上記1～3.の全項目において同一の場合は、PK方式(当該チーム)により決定する。  
 途中で棄権するチームがあった場合は、それまでの全ての試合を無効とし、順位からも除外する。  
 (3) 試合時間は60分(30分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として5分間とする。規定の時間内に勝敗の決しない場合は、引き分けとする。  
 (4) プレーオフに出場できる選手はU-14とする。試合時間は、クローバーリーグとの入れ替え戦は80分(40分ハーフ)、Kリーグ入れ替え戦は60分(30分ハーフ)とする。  
 (5) プレーオフにおいて規定の時間内に勝敗の決しない場合は、上位リーグの残留とする。ただし、同位リーグ間のプレーオフの場合はPK方式で勝敗を決する \*14.(1)参照
- 10. 競技規則** (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。  
 (2) 参加申し込みした選手のうち、各試合毎の登録選手は最大20名とする。  
 (3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までの交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。ただし交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。  
 (4) リーグにおいて退場を命じられた選手は次の公式戦1試合に出場できず、それ以降の処置については本リーグの規律・フェアプレー委員会において決定する。

- (5) Division1において、リーグ期間中に警告の累積が3回に及んだ選手は、次の1試合に出場できない。  
Division 2, 3においては、リーグ期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、次の1試合に出場できない。
- (6) ベンチ入りできる人員は最大13名(役員4名、選手9名)とする。
- (7) このリーグの規律・フェアプレー委員の構成は別に定める。

- 11. 試合運営**
- (1) ユニフォームは異なる色の正副2着用を意し、背番号は「選手・役員登録書」に登録された選手固有の番号とする。また、審判と類似する色(黒・濃紺)のユニフォームは使用できない。競技に使用するユニフォームは、主審が競技前に両チームの届け出た正副のユニフォームにより決定する。
- (2) 試合会場では役員・係員の指示に従いサッカー選手・関係者としてのマナーの向上を心がけること。
- (3) リーグ期間中における事故・けが等について、主催者側は一切の責任を負わない。万一の事故に備えてスポーツ安全保険等に各チームで加入しておくこと。
- (4) 参加資格の違反もしくは他の不正行為があった場合、当該チームおよび選手・役員は規律・フェアプレー委員会によりその処置が決定される。
- (5) 落雷等、自然災害の発生時においては、競技本部の判断により試合を中止とすることがある。中止された試合については再試合を原則とするが、別途に定めるところにより、打ち切り試合とすることがある。この場合の競技本部とは、第3種委員長・副委員長・審判委員長をさすものとする。

- 12. 表彰** 各ブロックの優勝チーム及び各部の得点王・アシスト王を表彰する。

- 13. 申込等**
- (1) 登録し得る人員は、1チームあたり役員は4名を上限とするが、選手については上限を設けない。
- (2) 参加申込締切日：2013年12月26日(木)必着
- (3) 申込先：〒761-2406 丸亀市綾歌町栗熊東431番地 丸亀市立綾歌中学校  
(一社)香川県サッカー協会 リーグ担当 新居 賢治 宛  
TEL：(0877)86-2006 Fax：(0877)86-6120
- (4) 前期監督会議を3種第1回代表者会と同時に行う。この際に「選手・役員登録書」と参加費を受け付ける。
- (5) 後期監督会議(日時は後日連絡)を行い、ブロック分け抽選、打ち合わせを行う。

- 14. その他**
- (1) Division2・3は前期リーグの成績により、後期リーグのグループ分けを行う。
- Division 2 : A, Bブロックのそれぞれ1位~6位までDivision 2 残留とする。7, 8位はDivision 3へ自動降格とする。
- Division 3 : A, B, C, Dブロックのそれぞれ1位はDivision 2へ自動昇格とする。
- (2) 昇格、降格チームは抽選により、後期リーグのブロック分けを行う。
- (3) Division 1の全日程終了時の1・2位チームは、高円宮杯四国大会に出場する権利を有する。
- (3)(2)において当該チームが出場権を放棄する場合は、同ブロックの2位チームが繰り上がる。
- (4) プレーオフへの出場権を得たチームが出場権を放棄する場合、棄権とみなし対戦チームの不戦勝とする。
- (5) プレーオフは次年度の選手でチームを構成し出場すること。
- (5) 本リーグの成績(Division1は通年のリーグ戦、Division2・3は後期リーグ戦)により、来年度のU-15 Kリーグのグループ分けを行う。但し、来年度の各リーグチーム数をDivision 1(10チーム)、Division 2(8チーム×2ブロック)、それ以外のチームをDivision 3(4ブロック)とする。また、クローバーリーグ(以下CL)での県内チームの結果により、以下のいずれかの方法で行うこととする。

1. CLから降格チームなしの場合(Division 1の1位がCLへ昇格)
- Division 1 : Division 1 : 2~7位、Division 2A, B : 1・2位
- Division 2 : Division 1 : 8~10位、Division 2A, B 3~6位、Division 2A, B 7位によるPOの勝者、Division 3A B C D 1位
- Division 3 : Division 2A, B 7位によるPOの敗者、Division 2A B 8位、Division 1・Division 2以外のチーム、新規参入及び合同チーム
2. CLから1チーム降格の場合(CLからの降格チームとDivision 1 1位のPOにより勝者がCLへ昇格)
- Division 1 : CLとのPO敗者、Division 1 : 2~7位、Division 2A, B 1位、Division 2A, B 2位によるPOの勝者
- Division 2 : Division 1 : 8~10位、Division 2A, B 2位によるPOの敗者、Division 2A, B 3~6位、Division 3A, B, C, D 1位
- Division 3 : Division 2A, B 7・8位、Division 1・Division 2以外のチーム、新規参入及び合同チーム
3. CLから2チーム降格の場合(CLからの降格2チームとDivision 1 : 1位のPOにより勝者1チームがCLへ昇格)
- Division 1 : CLとのPO敗者2チーム、Division 1 : 2~6位、Division 2A, B 1位、Division 2A, B 2位によるPOの勝者
- Division 2 : Division 1 : 8~10位、Division 2A, B 2位によるPOの敗者、Division 2A, B 3~5位、Division 2A B 6位によるPOの勝者、Division 3A, B, C, D 1位
- Division 3 : Division 2A, B 6位によるPOの敗者、Division 2A, B 7・8位、Division 1・Division 2以外のチーム、新規参入及び合同チーム

(6) 複数チームを参加させる場合、以下の規則に従って参加すること。

①四国クローバーリーグとKリーグにそれぞれ1チームずつ参加する場合

- ・「四国クローバーリーグプロテクト選手」を11名（必ずGK1名を含む）選ぶ。その選手は四国クローバーリーグにのみ出場することができる。11名のプロテクト選手以外は、四国クローバーリーグ、Kリーグのどちらにも出場することができる。

②Kリーグに2チーム参加する場合

- ・「Kリーグプロテクト選手」を11名選ぶ。その選手は、Kリーグの上位リーグに所属するチームでのみ出場することができる。11名のプロテクト選手以外は、Kリーグに所属するどちらのチームでも出場することができる。

③下位リーグに参加するチームがプレーオフに参加する場合は、次年度のプロテクト選手を設定し、それ以外の次年度選手でチームを構成し出場すること。

なお、上記の方法をとる場合、「選手・役員登録書」に「プロテクト選手」の11名を必ず明記することとする。また、後期開始前に、プロテクト選手の入れ替えは可とし、必ず「選手役員登録書」を提出すること。

また、やむをえない場合は、3種委員会委員長の承認を得れば、プロテクト選手を変更できることとする。

以上